

質問書に対する回答

工事名： 東京外かく環状道路 中央ジャンクション北地中拡幅(南行)工事

| No. | 質問事項 | 回答 |
|-----|---|--|
| 1 | 【基本性能・基本条件書(2/9)】 地震波及び耐震設計手法の準拠指針は「道路橋示方書・同解説Ⅴ耐震設計編 平成14年3月」となり、最新版ではありませんが、よろしいですか？ | 「道路橋示方書・同解説Ⅴ耐震設計編 平成14年3月」を準拠ください。 |
| 2 | 【基本性能・基本条件書(3/9)】 外殻部の完成躯体内面側にRCセグメント(仮設)を残置する提案の場合もコンクリートはく落対策の対象となりますか。 | 具体的なお提案内容を技術対話の中で確認させていただきます。 |
| 3 | 【基本性能・基本条件書(4/9)】 施工条件に関し、ランプシールド工事の残置物はありますか。杭内・立杭・地上とも、全ての仮設備を新規計上すべきですか。 | ランプシールド工事の残置物はありません。全ての仮設備は本工事で設置するものとお考えください。 |
| 4 | 【設計説明図ー全般】 CADデータは貸与いただけますか。 | CADデータは貸与いたしません。 |
| 5 | 【設計説明図ー9(3/3)】 入力地震動データは貸与いただけますか。 | 設計説明図-9(3/3)に示すとおりです。なお、データは貸与いたしません。 |
| 6 | 【設計説明図ー12(1/6)】 埋蔵文化財分布範囲における土地の制約条件について御教授下さい。 | 制約条件はないものとしてお考えください。 |
| 7 | 【設計説明図ー12(1/6)】 工事着工時には中央JCT北側ランプ改良工事(ランプ立杭南側エリア)は完了していると思われます。設計説明図に図示される施工可能ヤード以外の使用を前提とした技術提案は可能かを御教授下さい。 | 設計説明図-12示す坑外施工可能ヤード図の条件でお考えください。 |
| 8 | 【説明書P.11 技術提案項目1】 「経済性および工程計画の妥当性」に関する判断基準を御教授ください。 | 工事実施方針を踏まえた経済性および工程計画の妥当性、計画実現の可能性について評価いたします。 |
| 9 | 【説明書P.8 技術提案項目11-12】 「止水性の確保」は事前対策、「出水対策」とは事後対策と理解して良いですか。また、想定される出水規模を御教授下さい。 | そのとおりです。出水規模については、御社で設定して下さい。 |
| 10 | 【技術提案様式 3-3-3】 「ランプシールドの延伸を必要とする提案を行う場合は費用計上する、ただし、ランプシールド工事で別途施工するため工程計画には含めない」と理解して良いですか。 | そのとおりです。 |

質問書に対する回答

工事名： 東京外かく環状道路 中央ジャンクション北地中拡幅(南行)工事

| No. | 質問事項 | 回答 |
|-----|--|--|
| 11 | 【技術提案様式 3-3-3】 技術提案確認会議等を通じ、概算工事費の詳細な内訳提出を求められますか。 | 技術対話を通じ、必要に応じて提出を求める場合がございます。 |
| 12 | 【技術提案様式 3-3-3,4】 概算工事費および工程計画に契約上の拘束力はありますか。 | 契約上の拘束力はございません。 |
| 13 | 【技術提案様式 3-2-2】 地中拡幅技術提案適用性確認一覧表の検証内容欄に、説明用の図表・写真を記載しても良いか御教授下さい。 | 「検証内容又は検証方法」の欄に図表・写真の掲載は可能ですが、簡潔に記載願います。 |
| 14 | 【競争参加資格確認申請書 様式2 技術資料】 合流部工事と分岐部工事に重複して応募する場合、配置予定技術者は、複数名かつ両工事同一内容で応募しても良いか御教授下さい。 | 配置予定技術者を合流部工事と分岐部工事で複数名重複して応募することは可能です。ただし、工事契約後については、専任の配置技術者は各工事に専任するものとします。 |
| 15 | 【基本協定書 P.2】 参考額の算出方法を御教授下さい。 | 算出方法については、お答えできません。なお、建設工事の規模については、手続き開始の公示(説明書)P.2に記載のとおり、優先交渉権者に対し、別途通知します。 |